

たかすっ子

学校だより 第9号
令和7年2月14日発行
千葉市立高洲第四小学校



冬の寒さに負けない体づくり

校長 高見 智美

寒さが少しずつ和らぎ、太陽の光も暖かさを増し、春へ一歩一歩近づいているのを感じます。校庭の桜の木も、つぼみが膨らみ、ほのかに色づき始めています。今年は平年並みの桜の開花予想となっています。

先月1月22日に、第59回千葉市小学校球技大会（男子サッカー・女子バスケット）が稲浜小学校で開催されました。来年は第60回ということで、歴史ある大会となります。千葉市で育った保護者の方の中には、参加したことがあるという方もいらっしゃるかもしれません。四小の子どもたちは5、6年生チームで、練習の時からランニングや準備運動でよく声を出し、とても一生懸命練習に取り組んでいました。スポーツ心理学的分析では、声出しは、スポーツパフォーマンスを向上させる上で非常に重要な要素だそうです。士気も高まり、とても良いことですね。球技大会の壮行会では、4年生の児童が中心になって会を進行しました。目の前で試技を見て、あこがれを抱いた児童もたくさんいたと思います。試合当日は、50周年記念で保護者の皆様に新調していただいたユニフォームを着て気持ちも高まり、パス回し等練習の成果を十分に発揮できていました。シュートを決めた友達と素直に喜び合う姿は感動的でした。何より一番驚いたことは、どの学校の子も、試合を重ねるたびに上手になっていったことです。とても感心しました。相手の良いプレーを見たり、自分の試合のないときはじっくり観察したりして、今の自分の力をもっと向上させようと、前向きな姿勢で臨んでいたからだと思います。真砂第五小、稲浜小と対戦し、サッカーは同率優勝、バスケットは第3位の成績を収めることができました。球技を通して、またさらに子どもたちの成長を感じました。

2月3、4、5日と三日間、縄跳び集会を業間休みに開催しました。体育館に大勢の子が集まり、「昨日の自分の跳んだ回数を超えよう」と縄に足が引っ掛からないように、集中して取り組んでいました。ペアになって、相手の回数を数えました。ほとんどの子が、前日より回数を伸ばしていて、「〇〇回跳べたよ」「昨日より20回多かった」と私のところにも報告に来てくれました。2月2週目に全校で「逃走中」という鬼ごっこも行いました。楽しみながら、寒さに負けない体づくりを進めていきたいと思います。

現在のところ、感染症による学級閉鎖もなく、子どもたちも毎日元気に登校し、学習のまとめ、6年生を送る会への準備を進めています。ご家庭でのご協力のおかげです。ありがとうございます。校内では、学級担任からの呼びかけや保健委員会の放送を中心に、手洗い等の励行を進めてまいります。引き続き、ご理解ご協力の程、よろしくお願いします。

<2、3月の行事予定>

学校の様子

<球技大会>



<なわとび週間>



お知らせとお願い

<給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ>

2月25日（火）は、給食費・学校徴収金等の第8期の振替日です。口座残高の確認をお願いします。引き落としができない場合は、3月17日（月）に再振替を行います。

（学校給食費に関するお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）